



完成形CIMモデル



現況写真 (2025/6/19撮影)

概要	(木曽川水系) 木曽川中流域にある丸山ダムに一部乗座する形で20.2mの高上げを行い、丸山ダムが持つ洪水調整および発電の増強に加え、用水の安定供給機能を備える再開発ダム。既存ダム機能を維持しながら工事を実施する。令和7年3月に堤体コンクリート打設を開始。令和7年6月に第1期工事が竣工。
CMED ( ) は離任者	配属人数：11人 (離任者含む) 佐々木 啓次、国島 広弥、中尾 久、寺林 好明、蔵元 一成、宮入 斎、辻本 理、松田 誠治、日下 敏臣 (木下 真吾)、(新川 隆)
施工者	大林・大本・市川特定建設工事共同企業体
工期	自： 2025年02月13日(令和07年02月13日) 至： 2029年03月30日(令和11年03月30日) ※第2期工事
位置	岐阜県加茂郡八百津町・可児郡御高町地先
事業者	国土交通省 中部地方整備局
ダム諸元	型式：重力式コンクリートダム 高さ：118.4m 長さ：340.6m
お知らせ	<a href="#">新丸山川ダムと観光</a> <a href="#">新丸山ダム工事事務所 国土交通省中部地方整備局</a> <a href="#">新丸山ダム - ダム便覧</a>